

# 新型コロナウイルス感染症対策関連資料

令和2年7月2日現在

# 1 福島市の感染者等の現状について

項目	現状	備考
①患者数	20人 (入院中1人、退院19人)	R2.6.30現在
②帰国者・接触者 外来受診者数	655人	R2.6.30現在
③PCR検査実施数 結果	771人※ 陽性20人 陰性751人	R2.6.27現在 ※ 検査数に退院 のための検査は含 まれておりません。

## 2 相談状況

### (1) 相談窓口別対応状況（～R2.6.30）

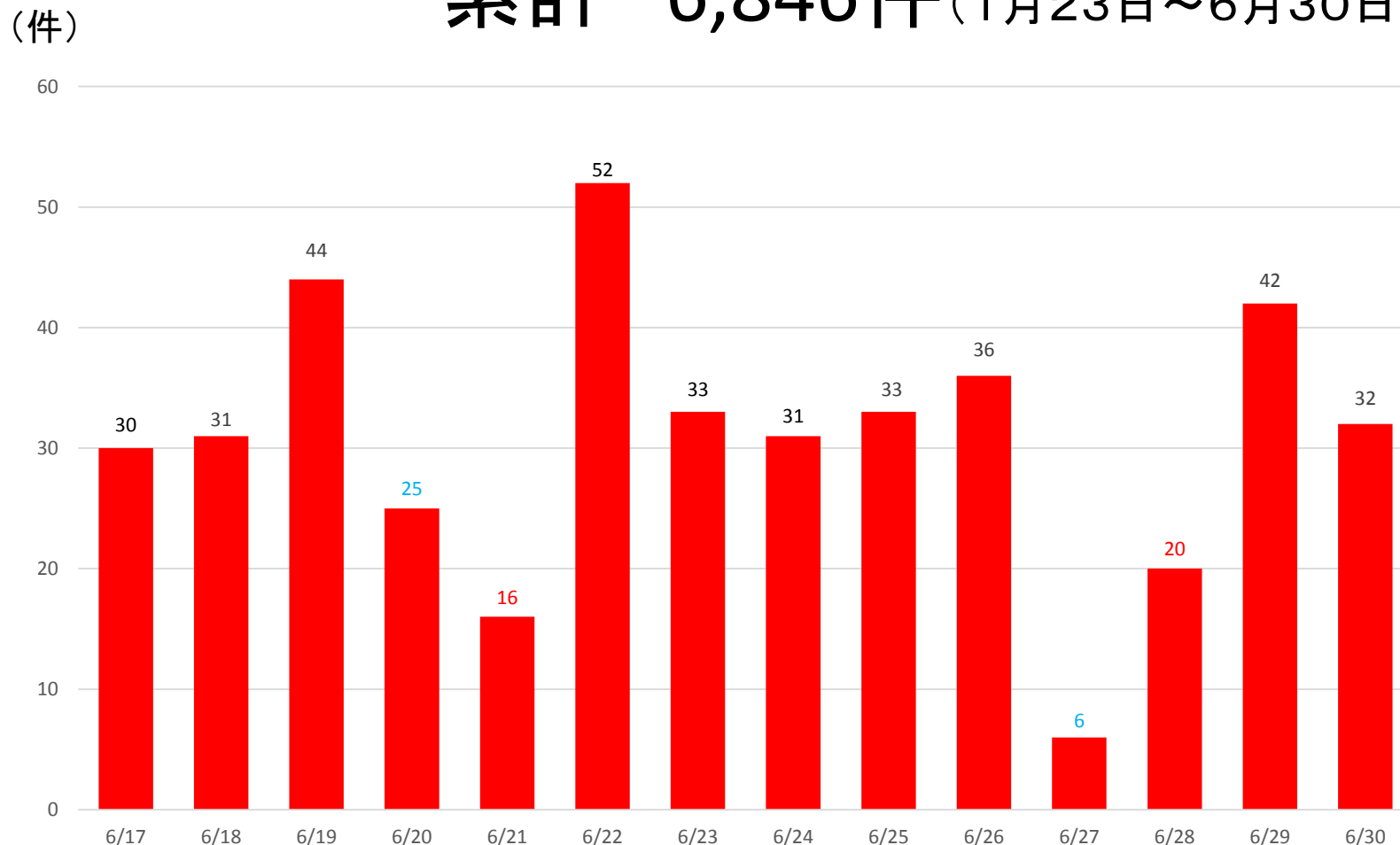
相談窓口	市民	病院	計
新型コロナウイルス感染症に関する相談専用電話 ※ (令和2年2月5日開設)	3,424	104	3,528
帰国者・接触者相談センター (令和2年2月7日開設)	3,070	248	3,318

※ 2月4日以前に受けた新型コロナウイルス感染症保健所相談電話も含む  
なお、4月21日から「一般相談(コールセンター)」として県内一括で業務を委託。

# 2 相談状況

## (2) 市民等からの相談対応状況

累計 6,846件 (1月23日～6月30日)

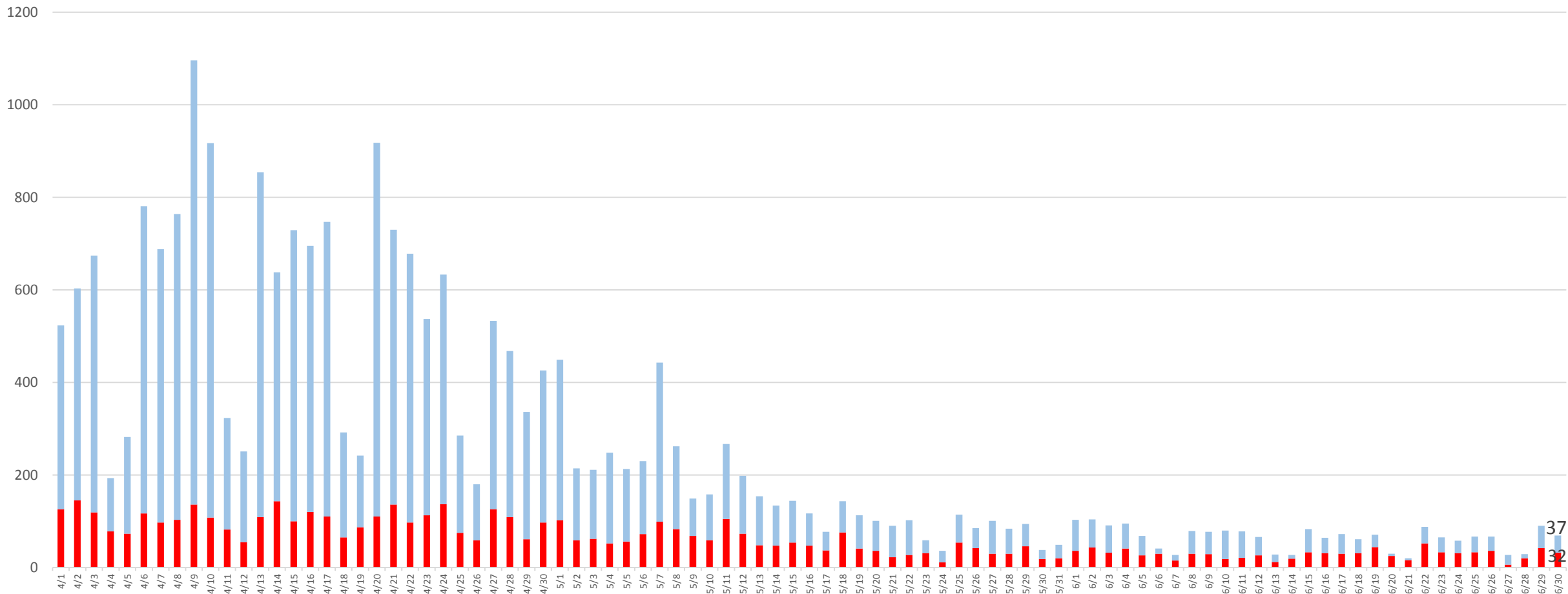


### 【主な相談内容】

- 自身の健康相談について
- PCR検査の実施について

# 3 相談件数の推移(日計)

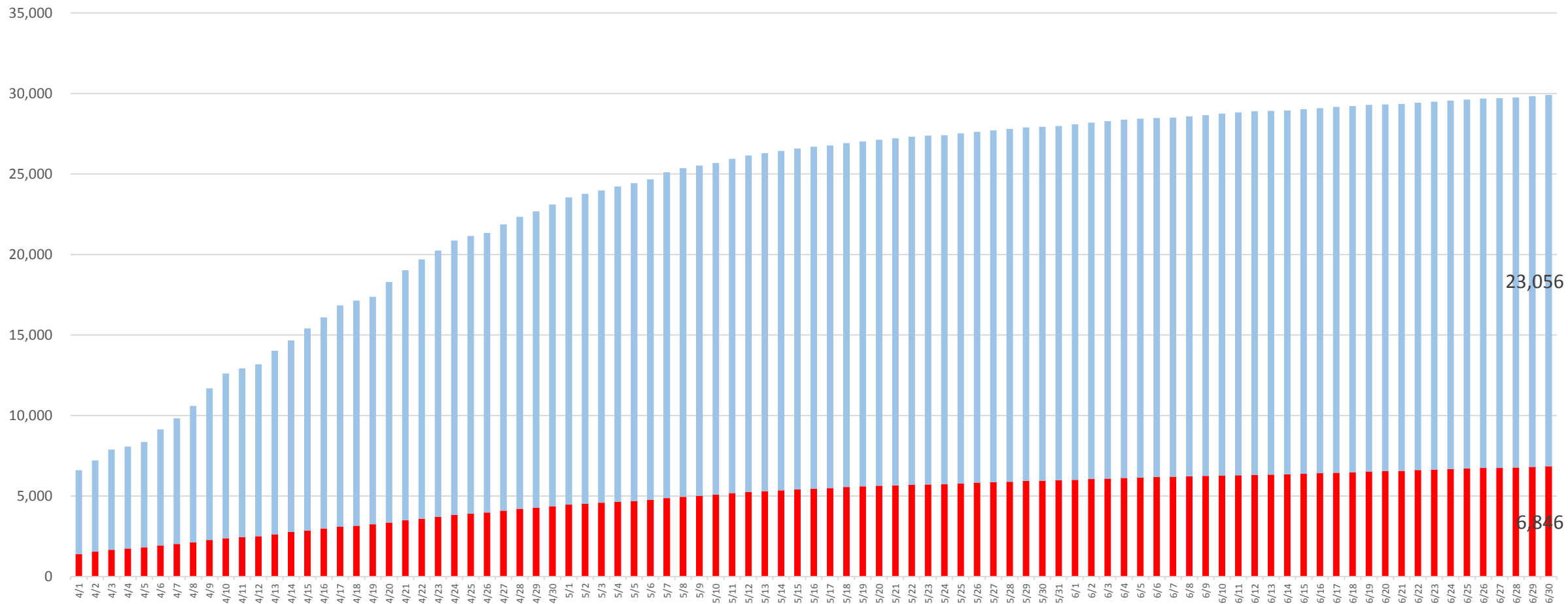
■ 県における相談数(福島市以外) ■ 福島市における相談数



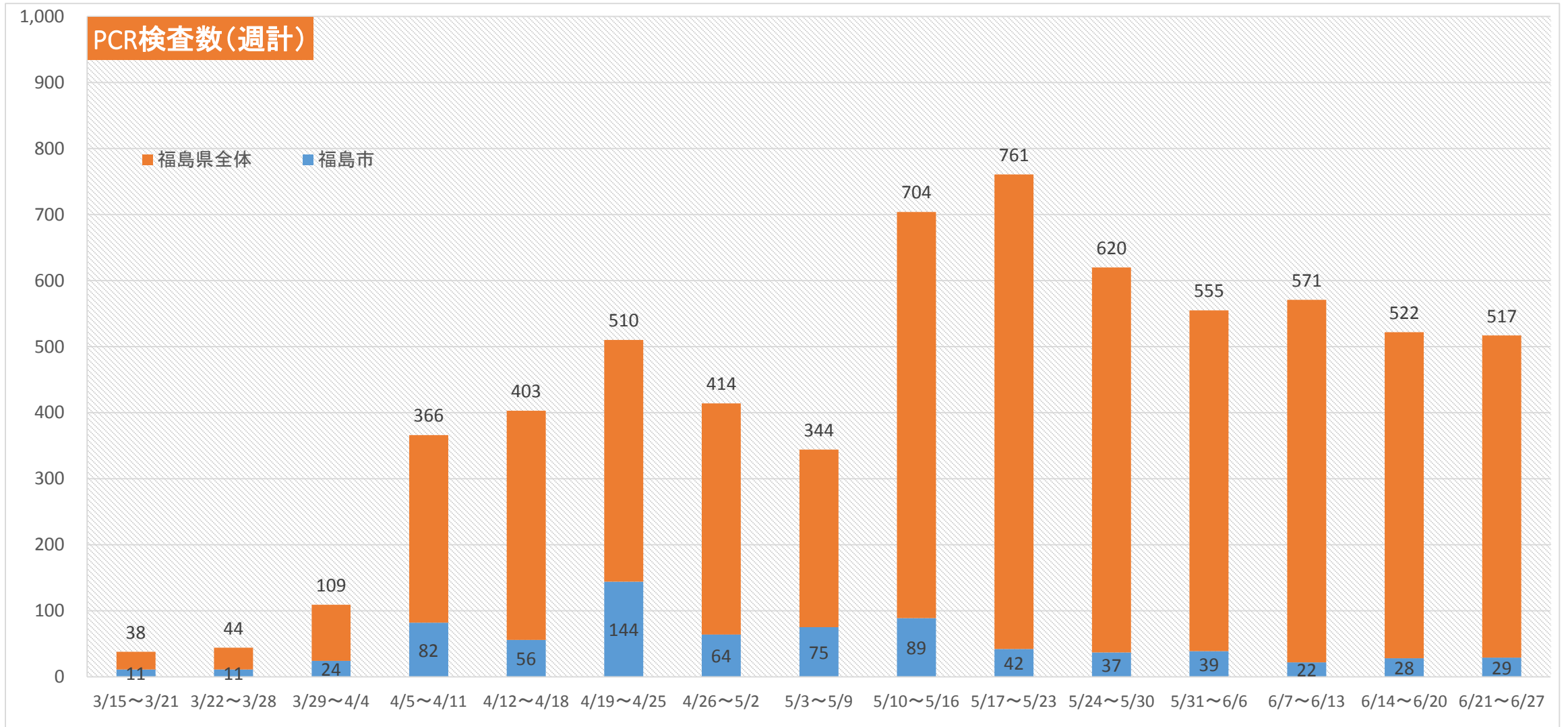
# 3 相談件数の推移(累計)

■ 県における相談数(福島市以外)

■ 福島市における相談数



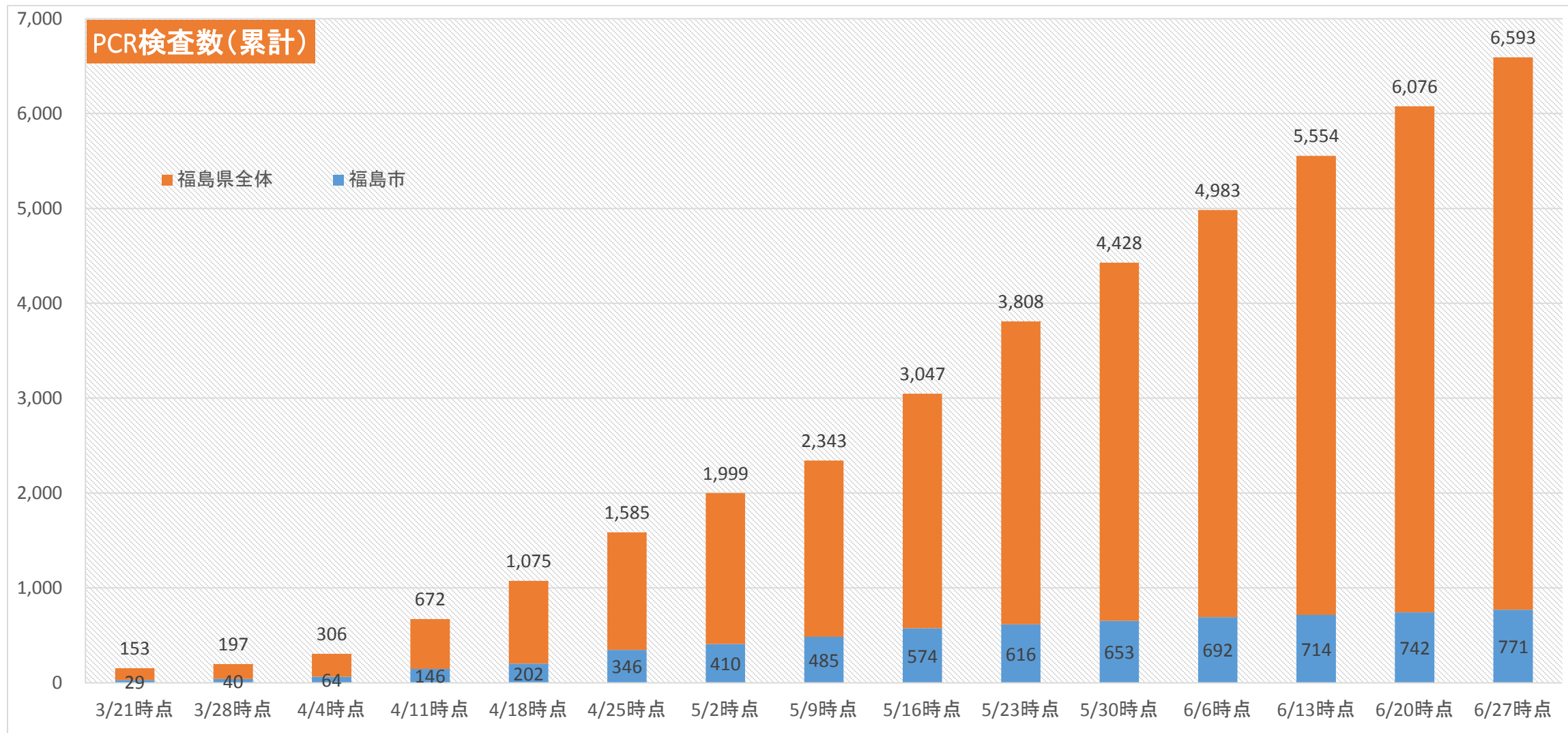
# 4 PCR検査状況の推移(週計)



※上記検査数に退院のための検査は含まれておりません。

福島市の検査数には福島市以外の機関(衛生検査所等)で検査した分も含みます。

# 4 PCR検査状況の推移(累計)



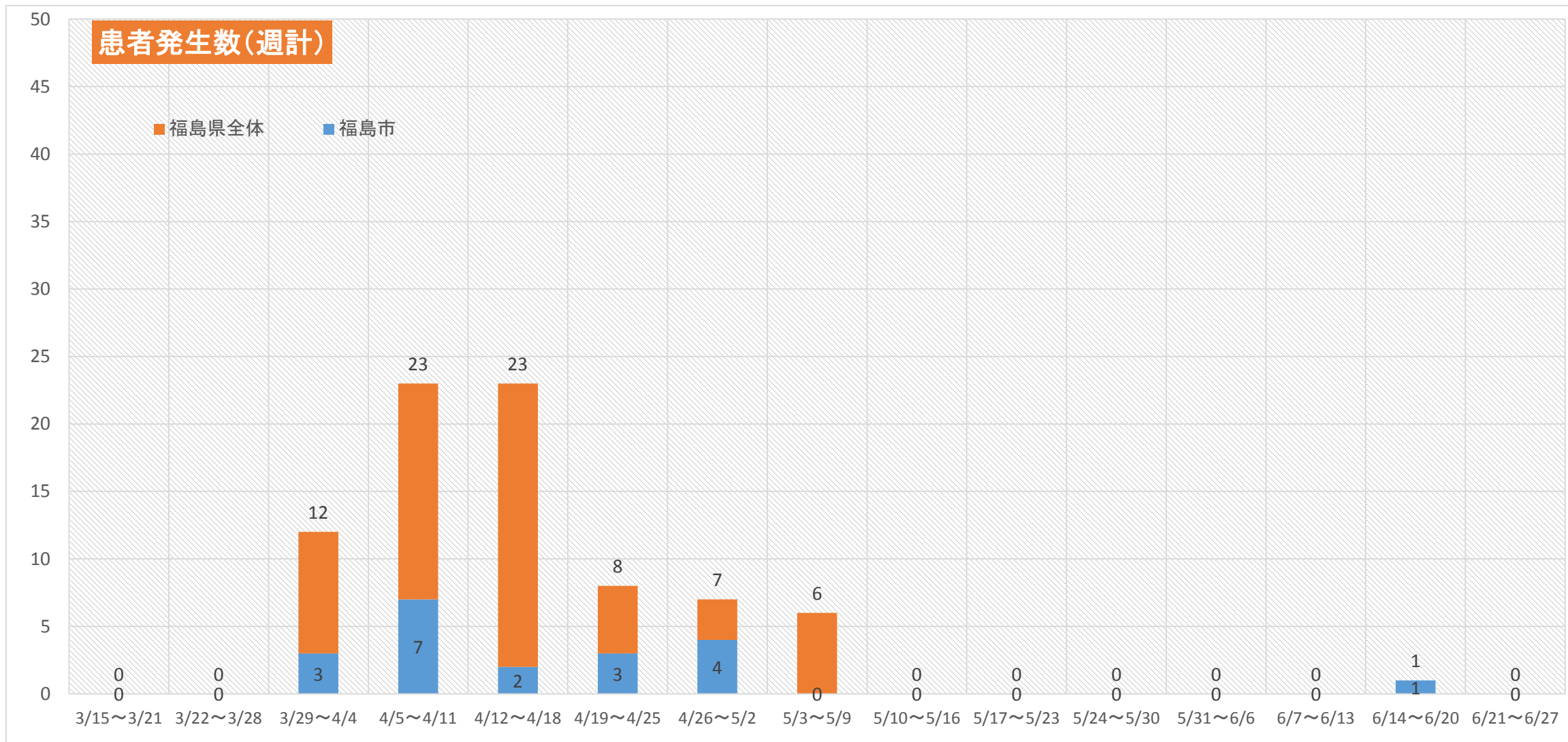
※上記検査数に退院のための検査は含まれておりません。

福島市の検査数には福島市以外の機関(衛生検査所等)で検査した分も含みます。



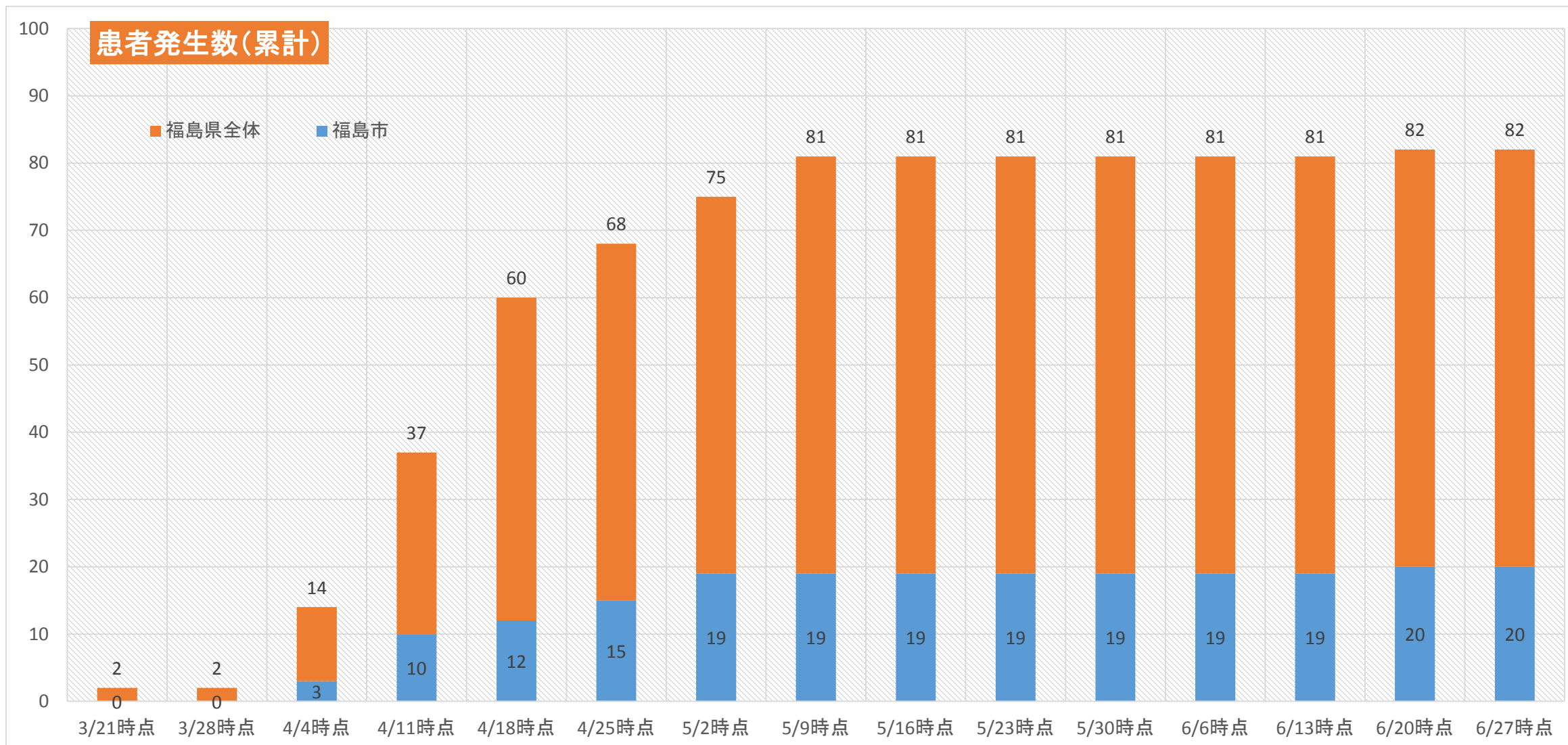
# 5 患者発生状況の推移(週計)

## ◆陽性者の発生状況



# 5 患者発生状況の推移(累計)

## ◆陽性者の発生状況



## 特別定額給付金(10万円/人)給付状況

令和2年7月2日現在

申請種別	給付世帯数(世帯)	給付額(万円)
緊急窓口申請	949	23,910
オンライン申請	2,865	70,000
郵便申請	113,325	2,571,620
計	117,139	2,665,530

給付率(世帯割)	94.5 %
給付率(世帯人数割)	96.4 %

(参考)令和2年4月27日現在

給付対象世帯数 123,914世帯

給付対象人数 276,556人

令和2年7月1日現在

申請世帯総数 120,533世帯 (97.3%)

# セーフティネット申請状況

商工観光部

## 1 現況

(1) 累計申請件数 (3/10~6/30 現在)

セーフティネット4号	1,209
セーフティネット5号	121
危機関連保証	403
計	1,733



### <参考>

新融資制度創設 (利息、保証料が国県より補助されるもの)

◆福島県制度資金「新型コロナウイルス対策特別資金 (実質無利子型)」

取扱期間 令和2年5月1日から12月31日受付分まで

対象者 ①個人事業主 (フリーランス含み、小規模に限る) 売上減少▲5%以上

②小・中規模事業者 売上減少▲5%以上

③小・中規模事業者 売上減少▲15%以上

融資限度 運転資金、設備資金4,000万円 (6/15より3,000万円から拡充)

融資期間 10年以内 (うち据置5年以内)

融資利率 当初3年間無利子 (固定 年1.5%以内)

保証料率 上記①、③は全期間保証料ゼロ

上記②は、全期間保証料率1/2

※融資を受ける要件として、セーフティネット保証4号、5号及び危機関連保証による売り上げ減少の市町村の認定書が必要となる。

# 飲食店営業継続支援給付金申請状況

商工観光部

## 1 現況

(1) 申請件数 (5/1~6/30 現在)

979件 (オンライン347件、郵送・持参632件)

(2) 給付決定件数 (5/1~6/30 現在)

972件 (オンライン344件、郵送・持参628件)

※決定率(2)/(1)=99.3%

(3) 給付件数 (7/2 までの振込分)

960件 (オンライン341件、郵送・持参619件)

※給付率(3)/(2)=98.8%

※次回振込予定日：7/3

## 2 制度概要

対象者 店内で消費する飲食物の提供を主たる事業とする飲食店を市内で営む  
中小企業者・個人事業主

要件 ○食品衛生法第52条の規定による営業の許可を受けていること  
○令和2年5月1日時点で3か月以上営業しており、今後も継続の意思  
があること  
○令和2年4月の売上高が前年同月比で50%以上減少していること

支給額 ①テナント店舗

賃料月額 $1/2 \times 4$ か月分 (上限20万円、下限10万円)

一事業者あたり最大2店舗 40万円

②自己所有店舗

一律 10万円

一事業者あたり最大2店舗 20万円

受付期間 令和2年5月1日から7月15日

# 事業者営業継続支援給付金申請状況

商工観光部

## 1 現況

(1) 申請件数 (6/2~6/30 現在)

286件 (オンライン71件、郵送・持参215件)

(2) 給付決定件数 (6/2~6/30 現在)

275件 (オンライン68件、郵送・持参207件)

※決定率(2)/(1)=96.2%

(3) 給付件数 (7/2 までの振込分)

244件 (オンライン60件、郵送・持参184件)

※給付率(3)/(2)=88.7%

※次回振込予定日：7/3

## 2 制度概要

対象者 福島市に本社または主たる事業所がある中小企業者・個人事業主

要件 ○令和2年6月1日時点で営業しており、今後も継続の意思があること

○令和2年4月または5月(以下、「対象月」)の初日時点で2カ月以上  
営業を継続していること

○対象月の売上高が前年同月比で20%以上50%未満減少していること

○国の持続化給付金および福島県新型コロナウイルス感染症拡大防止  
給付金の交付を受けておらず、かつこれらの要件に該当しないこと

○福島市飲食店営業継続支援給付金の交付を受けていないこと

○「新しい生活様式」への対応など感染症防止策に取り組んでいること

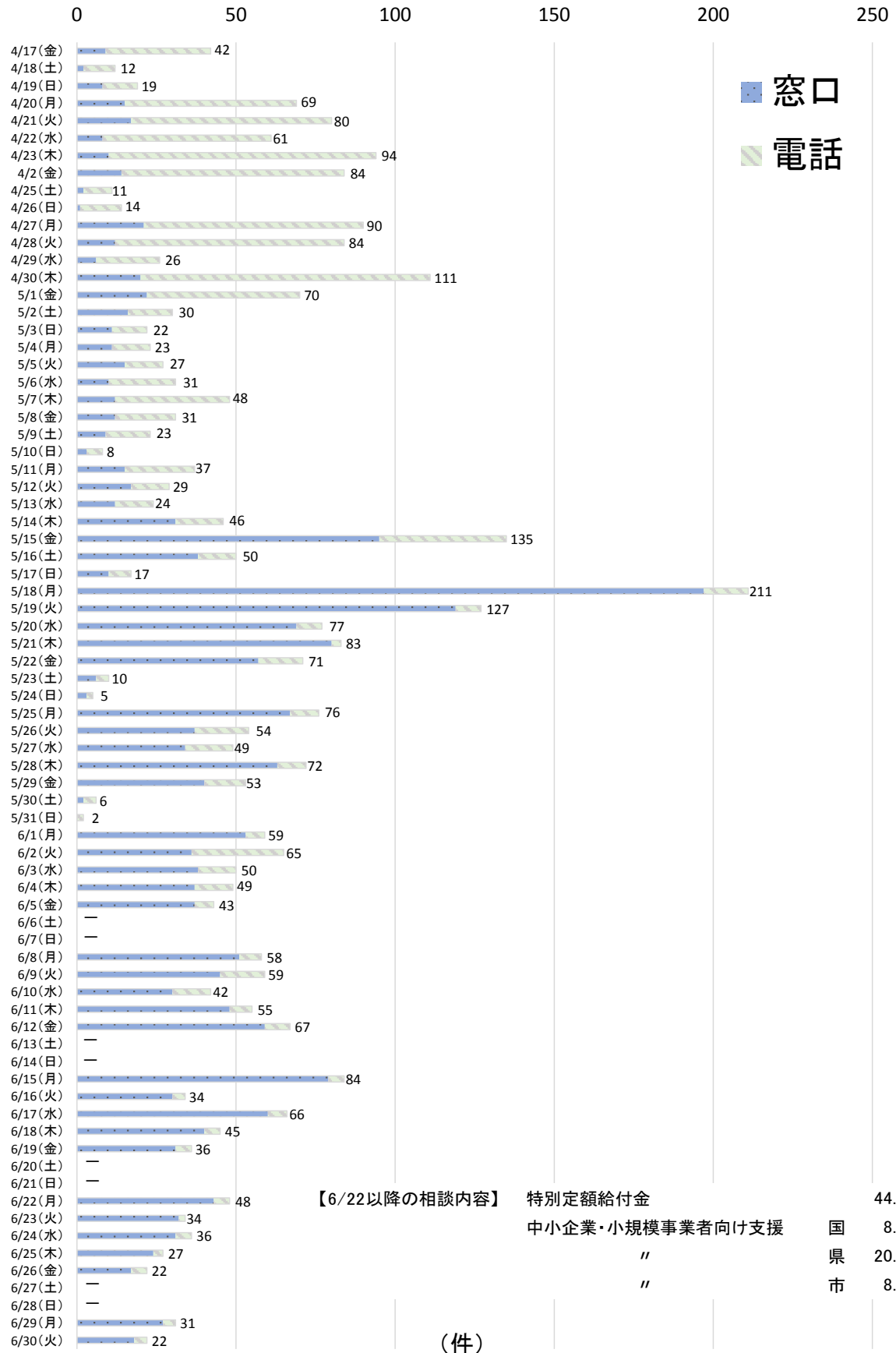
支給額 一事業者につき10万円

※事業所数等にかかわらず一律10万円

受付期間 令和2年6月2日から7月15日

# 新型コロナウイルス感染症に関する生活相談案内窓口

相談件数累計: 3,376 件 (4月17日～6月30日)



# 福島市地域公共交通支援給付金申請状況

都市政策部

## 1 現況

### (1) 申請件数 (6/1～7/1現在)

506台(申請)/542台(予定) = 93.4%

(参考)

区分	事業者数	申請率(事業者)	車両数(総計)	申請率(車両)
タクシー事業者	(申請) 55 事業者( 16 社 39 個人)	87.3%	383 台	93.9%
	(予定) 63 事業者( 19 社 44 個人)		408 台	
貸切バス等事業者	(申請) 12 事業者( 12 社 )	85.7%	123 台	91.8%
	(予定) 14 事業者( 14 社 )		134 台	

### (2) 給付件数 (6/1～7/1 までの振込分)

50事業者 357台分

※ 申請比給付率 357台/506台 = 70.6%

※ 次回振込予定日 7/3

(参考)

区分	事業者数	給付率(事業者)	車両数(総計)	給付率(車両)
タクシー事業者	(給付) 42 事業者( 10 社 32 個人)	76.4%	258 台	67.4%
	(申請) 55 事業者( 16 社 39 個人)		383 台	
貸切バス等事業者	(給付) 8 事業者( 8 社 )	66.7%	99 台	80.5%
	(申請) 12 事業者( 12 社 )		123 台	

## 2 制度概要

**対象者** 道路運送法(昭和26年法律第183号)第4条の規定による一般旅客自動車運送事業を営む交通事業者で、以下の要件を満たす方。

- 要件**
- 道路運送法第4条第1項の規定による一般貸切旅客自動車運送事業若しくは一般乗用旅客自動車運送事業又はその両方の許可を受けていること(タクシー、貸切バス)
  - 令和2年5月1日時点で3ヶ月以上営業しており、今後も継続意思があること
  - 令和2年4月(1ヶ月間)の売上高が平成31年4月(1ヶ月間)に比べて50%以上減少していること

**支給額** 一車両につき一律3万円

**受付期間** 令和2年6月1日から令和2年7月31日